

一人ひとりの市民が主役

2014

2月

No.805

(平成26年2月14日発行)

広

報

阿久根



祝山田樂三十周年

三十年継ぎ

協働共演 勇壮

響き伝

瀬戸の渦潮

鷲山亭

CONTENTS 目次

- 2 P 脇本山田樂伝承活動30周年
- 8 P 平成26年消防出初式
- 10P まちの話題みんなのアルバム
- 12P 阿久根市政ニュース
- 14P 健康コーナー
- 16P 暮らしの情報
- 18P 読者のお便利紹介コーナー
図書館へ行く
- 19P みんなのうた
うぶごえ、おくやみ
- 20P フレスマ+アクネの元気者

脇本山田楽 伝承活動 30周年



古くから阿久根では脇本の古里区と瀬之浦下・上区にのみ今も伝承され続けている「山田楽」。かつて、旧暦7月28日に開催されていた脇本地区の夏祭りでも盛んに奉納され、代々伝承されてきましたが、時代の流れとともに次第に衰退してきま

た。

こうした中、「山田楽」を後世に伝え、保存したいという校区民の強い願いが一つとなり、昭和59年度から脇本小学校5年生が伝承することになりました。指導者の熱意と校区民の絶大な協



▲弟子が使っている鑢^{めはち}の道具を見ながら、声かけ指導する松崎勝雄さん(左)。昭和59年度当初から師匠を務める。当初は5人いた師匠も、現在は山田勝さんとの2人だけ。「保護者をはじめ、先生方や地域の皆さんの協力があってこそ伝承は成り立っている。どれか一つが欠けても伝承はできない」と松崎さんは話す。

力に支えられながら、本年度で伝承活動30周年を迎え、2月1日、その記念式典が脇本地区公民館で開催されました。

昭和59年度当初から師匠を務める
松崎勝雄さん(70)

「山田楽を絶対に
廃れさせては
駄目だと必死だった」

脇本の夏祭りでも最初に披露される踊りは、決まって山田楽でした。私は小さな頃から山田楽が好きで、自宅近くに踊り衆が回ってくるのをずっと待っていたものです。その後、青年団をしているときに、地元の方から山田楽を伝承してほしいと頼まれました。集落を越えてみんなで踊ることができると、団員同士で喜んだことをよく覚えています。

昭和59年、脇本小のPTA会長になったときに、学校で継承することが決まりましたが、大きな問題となったのが衣装の調達でした。もともと大人が踊っていたということもあり、子どもの衣装はありません。加えて、鐘や太鼓などの楽器も足りませんでした。



▲脇本小学校の山田楽伝承30周年を記念し、桐野下区の早馬神社、瀬之浦下区の伊勢神社、古里区の宮崎神社で奉納が行われました。観覧者の中には「懐かしい」と涙ぐむ方も。

そこで、当時教頭の郡山先生と工面に走り回りました。寄付もいただきました。衣装を作るため、校区民からは大事な五月のぼりの名旗、黒之浜の漁師からは大漁旗を提供してもらいました。

有り難かったのが、大量の衣装を無償で縫ってくれた古里区の前田一代さんや吉富ミキさん、園田福さん、尾上君子さんらです。どんなに感謝してもしきれません。

初代は希望者だけで踊っていましたが、「翌年からは全員踊らせてほしい」と保護者から頼まれたときは、本当に嬉しかったものです。最近、今後の後継者について聞かれますが、私は大丈夫と思っています。こんなにくさん踊れる大人や子どもの弟子がいるのだから。

「山田楽」の扮装



◀ 鏡鉦

めはち
黒がすり、白半ズボン、
紅白たすき、黒の手甲脚
絆、紫の頭巾、わらじ



▼ 大太鼓

白地のゆかた、白半ズボ
ン、たすき、飾り笠、
黒の手甲脚絆、わらじ



▲ 小太鼓

はんてん、白半ズボン、
手ぬぐい、水色の手甲脚
絆、わらじ、背子



今月の題字

阿久根



なかがわ
中川
あゆみ
歩さん
阿久根中3年

ひと言

阿久根は、食べ物がおいしく
て自然豊か。阿久根駅が生
まれ変わるのも楽しみです。
高校生になったら、将来の
目標実現のために充実した高
校生活を送りたいです。

▲ すり鐘

かね
黒の長がすり、
飾り笠、ぞうり、
印籠

※「すり鐘」を担当
しているなかで、
中心になって鐘を
叩く人を「おやが
ね」といいます。



「山田楽」の芸態

「祈願」…戦勝を神社にて祈願する様子

「出陣」…戦いに出ていく様子

※戦いに出る合図を表した様子

「打ち出し」…戦いの始まるの合図

「みなまき」…戦いの準備を整える

※敵を取り囲む様子

「くずし」…戦いの様子を表現する

「あげがね」…勝利を味方に知らせる

「横跳び」…勝利の喜びを表す

「山跳び」または「山道」

…戦いに勝って堂々と帰る様子を表す

脇本山田楽 伝承活動 30周年



表紙のうたを寄稿していただいた
元脇本小学校教頭（昭和57年度～60年度）
郡山 亨さん（82）

「脇本地域が一体となり
郷土教育を取り入れる
ことができたことが
大きな喜びでした」

昭 和59年当時、教育課程の中に郷土教育を取り入れるという県の教育方針がありました。

そのような折、脇本小学校の出身で、日置市（旧東市来町）で魚粉工場を経営されていた新村時義さんが、市に一千万円を贈られました。そこで、PTA会長を務めておられた松崎勝雄さんらが中心となって、「先輩の母校愛に応えよう」と保存会を結成し、脇本小学校の子どもたちに伝承させることになりました。

何年生に伝承させるかという話になったところ、6年生に伝承さ

せたいと希望される保護者の方がいらっしやいました。ご自分も6年生の息子がいて、させたかったはずの松崎さんは、「先輩が後輩に教え、伝えていくという伝統を築くため、5年生に伝承するべきだ」と断固として説得。結果、5年生に伝承することになり、初年度は47名の希望者で始まりました。

その後、私と松崎さんは、指導者の依頼や衣装、鐘や太鼓などの調達のため、夜は毎日のように色々な所にお願ひに行脚したことを、今でもよく覚えています。

現在、私は出水市で毎年秋季に開催している旧薩摩藩の出水市麓地区などの整備に尽力された地頭・山田昌巖翁の遺徳をしので行われる「出水麓祭り」の実行委員を務めています。

実は、平成12年から始まったこの祭りの最初の演目で、いつも脇本小学校の皆さんには「山田楽」を披露してもらっています。

教職員を退職した今でも、縁の多い脇本小学校山田楽の伝承活動に関わることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも山田楽が引き続き伝承されていくことを願ってやみません。



▲昨年11月4日の出水麓祭りで披露された脇本小学校5・6年生による山田楽。



▶昭和59年度第一期生と保存会の皆さん。写真提供…肥後陽子さん

脇本山田楽 伝承活動 30周年



昭和59年度第一期生「すり鐘」を経験
肥後陽子さん(40)

「小学2年生の息子に
自分の山田楽を
見せられたことが
うれしかったです」



私が小学5年生のとき、父親がPTAの役員をしていて、当然参加しなければならぬという状況の中で参加でした。もちろん、どんなことをするのか全く見当もつかない状態でした。

そのような中、自分たちを指導する師匠の方や先生たちも、山田楽の三拍子でも四拍子でもない独特で聞き慣れないリズムをどうやって教えようかと、悪戦苦闘していたようでした。長い用紙に〇印が書かれたリズム譜を黒板に貼り付け、「タン、タタタン、タン…」というように何度も口ずさみながらよく練習したものです。

当時、「おやがね」を担当していたのは、皆をまとめるリーダー的な存在であった旧姓、堂後桐子さんでした。師匠の松崎さんからは、「堂後さんが病気で出られない時は、お前がやるんだよ」と言われていたの、一回くらいはできるかなと思っていました。最後までその機会はありませんでした。

第一期生で、今回の30周年記念の奉納踊りに参加したのは、自分だけだったのがちよつと寂しかったのですが、小学2年生の息子から「お母さん山田楽できるの？」できるのだつたら見てみたい」と言われ、こんな機会は二度とないと思ひ、喜んで参加しました。

本番までの間、自宅では息子に「こらさい」という山田楽のかけ声を担当させるなどして、何度も一緒に練習しました。おかげで息子はすっかり山田楽が好きになつたらしく、私と同じ「すり鐘」を試してみたいと言ってくれました。できれば私がすることができなかつた「おやがね」をしたいとも。自分自身にとってはもちろんのこと、私たち親子にとつても、今回の経験は本当にいい思い出になりました。



脇本小学校山田楽30周年記念式典

◀昭和59年度第一期生の「すり鐘」メンバーで撮影。肥後陽子さんは右端。「おやがね」を担当していた旧姓、堂後桐子さんは左から3番目。

▶2月1日に行われた脇本小学校山田楽30周年記念式典に参加された皆さん。



▲写真提供：肥後陽子さん

脇本山田楽 伝承活動



30周年

脇本小学校校長

飛松健志さん(56)

「子どもたちは
5年生で山田楽が踊れ
ることを楽しみにして
いるようです」



子どもたちは、「5年生になる
と山田楽が踊れる」と楽しみに
しており、夏休みから始まる練
習にも進んで参加しています。

子どもたちが体験している山田
楽の伝承活動や演舞の機会は、地
域の方々と交流を深め、ふるさと
脇本に育ててもらっているという
ことを肌で感じ、地域の方々に感
謝する心や郷土を愛する気持ちが
育つ場となっています。

今後も、子どもたちの健やかな
成長のため、ご指導くださる師匠
をはじめ、保護者や地域の方々と
連携を深めつつ、さらに山田楽を
発展できればと願っています。



脇本山田楽 伝承活動 30周年



▲昨年の8月20日は、6年生
が5年生を指導する最後の日
でした。先輩と後輩とが互い
に握手を交わし、伝統の継承
が行われました。



平成25年度第三十期生「おやがね」担当
前田希乃華さん(11)

「山田楽三十期生として
これからも
がんばっていききたい」

最初は気持ち全がついていき
ませんでした。が、師匠の松崎
さんや山田さんが私のためにと、
熱心に細かい所まで指導してくれ
ました。そんな姿に「自分もがんば
らなきゃ」という思いが湧いてき
て、できるようにになりました。
これからも、30期生として一生
懸命がんばっていききたいです。

『山田楽』を
奉納した有志



新春の空に火災や災害のない一年を願う

平成26年消防出初式



新春恒例の消防出初式が1月12日、大勢の消防関係者が出席する中、市民会館前広場で盛大に開催されました。

式では、三笠分団によるきびきびとした規律訓練や阿久根第一少年消防クラブによる消火訓練、おられた保育園の園児による竹太鼓演奏、消防団員による消防操法訓練のほか、功労者表彰などが行われました。

その後、阿久根漁港新港まで市中行進を行い、市内全消防分団が一斉放水して、新春の空にアーチを描いていました。

表彰受賞者（敬称略）

◇市長表彰

○企業感謝状

大川建設株式会社

○優秀分団表彰

大川分団

鶴川内分団

○優良分団表彰

赤瀬川分団

○永年勤続幹部退団感謝状

本 七男（鶴川内分団田代班）

◇団長表彰

○優秀班表彰

鶴川内分団桑原城班

大川分団尻無班

○優良班表彰

三笠分団黒之浜班

大川分団大川第一・第二班

山下分団尾崎班

◇消防庁長官表彰（伝達）

○消防団員退職者第1号報償伝達

（勤続25年以上）

故 松永新市（団本部）

本 七男（鶴川内分団田代班）

○消防団員退職者第2号報償伝達

（勤続15年～25年未満）

大下本成二（折多分団多田班）

佐潟 輝久（西目分団佐潟班）

堂後健二郎（三笠分団桐野班）

◇県消防協会総裁表彰（伝達）

○功績章（勤続20年）

園田 豊（中央分団車両第一班）

猿楽 浩士（中央分団積載班）

新町 博行（中央分団積載班）

中尾 隆樹（鶴川内分団鶴川内班）

栗林 鉄矢（鶴川内分団鶴川内班）

中面 真幸（折多分団多田班）

○精績章（勤続15年）

落 健一（大川分団牛之浜班）

松永 智志（山下分団山下班）

堂後健二郎（三笠分団桐野班）

栗野 昌浩（鶴川内分団桑原城班）

◇県知事表彰（10年勤続章）

古田 貴光（西目分団西目班）

松崎 勝利（三笠分団三笠第一班）
濱之上貴友（三笠分団三笠第二班）



5



3



1



2

- 1 企業感謝状が贈られた大川建設株式会社。
- 2 竹太鼓演奏を行うおりの保育園の園児。
- 3 少年消防クラブによる消火訓練の披露。
- 4 式典後、市中行進を行う消防分団。
- 5 初めて市の出初式に参加した阿久根市女性消防団員まもり隊。
- 6 各種消防車両。
- 7 阿久根消防署による中高層救出訓練。



6



7



4

○優良団員

津田 優隆 (折多分団折口班)

若松 義徳 (山下分団尾崎班)

野中 義昭 (山下分団弓木野班)

田中 文二 (折多分団多田班)

田代 信郎 (鶴川内分団桑原城班)

米次 聖吾 (鶴川内分団田代班)

牛ノ濱 広久 (大川分団牛之浜班)

花田 博 (大川分団大川第一班)

新穂 和樹 (三笠分団瀬之浦班)

石原 英明 (三笠分団三笠第一班)

川畑 行雄 (団本部)

○永年勤続章 (勤続15年)

◇消防協会出水支部長表彰

猿樂 龍一 (西目分団佐潟班)

永井野 猛 (山下分団尾崎班)

餅越 和幸 (山下分団弓木野班)

中村 健治 (山下分団山下班)

村野 博文 (赤瀬川分団)

末吉 正宗 (赤瀬川分団)

米次 純 (鶴川内分団田代班)

宮崎 幸男 (鶴川内分団桑原城班)

廣瀬 孝行 (大川分団尻無班)

船蔵 真一 (中央分団積載班)

洲崎 伸治 (中央分団車両第二班)

外戸口 幸敏 (三笠分団黒之瀬戸班)

福浦 涼太 (三笠分団黒之浜班)

加田野 巧 (三笠分団黒之浜班)

菅原 史貴 (三笠分団桐野班)

松崎 広美 (三笠分団瀬之浦班)

鍋藤 雄太 (中央分団車両第一班)

香取 明宏 (三笠分団桐野班)

園川 憲志 (三笠分団瀬之浦班)

松崎 一博 (三笠分団瀬之浦班)

小柳 康広 (三笠分団古里班)

竹原 宗也 (三笠分団黒之瀬戸班)

和田 宏之 (三笠分団黒之瀬戸班)

花木 主計 (大川分団大川第二班)

栗林 靖浩 (鶴川内分団鶴川内班)

佐潟 隆司 (赤瀬川分団)

出口 隆盛 (赤瀬川分団)

津田 優隆 (折多分団折口班)

塩鶴 辰也 (山下分団山下班)

川崎 徹志 (山下分団尾崎班)

濱崎 聡 (西目分団佐潟班)

鍋藤 雄太 (中央分団車両第一班)

小柳 康広 (三笠分団古里班)

香取 明宏 (三笠分団桐野班)

園川 憲志 (三笠分団瀬之浦班)

松崎 一博 (三笠分団瀬之浦班)

小柳 康広 (三笠分団古里班)

竹原 宗也 (三笠分団黒之瀬戸班)

和田 宏之 (三笠分団黒之瀬戸班)

花木 主計 (大川分団大川第二班)

栗林 靖浩 (鶴川内分団鶴川内班)

佐潟 隆司 (赤瀬川分団)

出口 隆盛 (赤瀬川分団)

津田 優隆 (折多分団折口班)

塩鶴 辰也 (山下分団山下班)

川崎 徹志 (山下分団尾崎班)

濱崎 聡 (西目分団佐潟班)



ビギナー、オープン、スペシャル、おやじ(45歳以上)、ショートウィメン、ロングボードメン・ウィメン、ポディボードの8種目で開催。



大会運営資金の一部は、東日本大震災の被災地へ“義援金”として送られるそうです。

イベント

第13回 コールドウォーターサーフクラシック ~James Memorial vol.2~

脇本海岸で96名のサーファーが鮮やかなターン&リップアクション



脇 本海岸で1月26日、第13回コールドウォーターサーフクラシックが開催され、市内外から96名のサーファーが参加。選手たちは、12分の持ち時間(決勝は15分)の間に高波をとらえ、ターンやリップアクションを連発。観客からは歓声が上がっていました。

また、大会終了後には、参加者全員による海岸清掃やお楽しみ抽選会も行われていました。

ニュース

全国ママさんバレー

阿久根のママさんチーム九州大会いそじの部で初優勝



結果報告に市役所を訪れたメンバーの皆さん。

昨年の県予選で準優勝し、県代表として1月19日に鹿児島市で開催された、全国ママさんバレーボール九州ブロック大会(いそじの部)に出場した阿久根のママさんチーム「阿久根」が、接戦の末、初優勝されました。

チーム監督の三好康子さんは、「試合中、接戦で何度か気持ちが沈みそうになりましたが、みんなで盛り上げて何とかがんばりました。今年は強力な新メンバーも加わります。次は全国を狙います」と抱負を語ってくださいました。

伝統行事

ジャンボカルタめがけて全力疾走 尾崎小学校の郷土カルタ大会



平成4年当時の児童が作った特大絵札を現在も使用。



尾崎小学校の伝統行事である、阿久根市の名所や特産品を題材にした郷土カルタ大会が1月22日、同校で行われました。平成4年度から始まり、今年で21回目。

子どもたちは、読み手が字札を読み終わると同時に、体育館いっぱい広げられた大きな絵札めがけて一直線。取った絵札のうたを元気よく読み上げると、保護者からは大きな拍手がわき起こっていました。



伝統行事



豊漁と航海
安全を祈願する
えびす祭り
(倉津区)



えびす様に焼酎をふるまい、豊漁と航海安全を祈願する参加者。

1 月10日、豊漁と航海安全を祈願する「えびす祭り」が、市内11か所の地区で開催されました。

倉津区の漁民研修室で行われた「えびす祭り」では、大勢の漁業関係者が見守る中、着物姿の若手の漁業者が、送神歌である「よいこん節」を交代で歌いつなぎ、今年1年の航海安全と豊漁などを祈願しながら、えびす様に焼酎をふるまっていました。

伝統行事



小正月の伝統行事
家業繁栄を祈る
麦ほめ
(倉津区)



各家の玄関先で、元気よくほめ口上を述べる子どもたち。

1 月14日、倉津区の小・中学校に通う子どもたちが、家業繁栄を願って集落内の家々を回る小正月行事「麦ほめ」が行われました。

戦前から続くこの行事は、同区が半農・半漁で麦作りが盛んなとき、各家の麦の出来をほめて豊作を祈願して回ったことが始まりと伝えられています。子どもたちは、真っ暗になるまで集落内を回り、ほめ口上である「金千貫千貫」の元気な声が響き渡っていました。

ニュース

折多小児童が社会を明るく
する運動作文コンで優秀賞



市役所を訪れた池上登希雄さん(中央)、新留みどり校長先生(左から3人目)、保護司会阿久根支部長の山口勝彦さん(左から2人目)。

1 月17日、折多小学校5年生の池上登希雄さんが、第63回“社会を明るくする運動”作文コンテスト(全国)で、日本更生保護女性連盟会長賞(優秀賞)を受賞されました。

池上さんの『めざそう 明るい社会』と題した作文は、池上さんが罪を犯した人たちにも皆と一緒に生活していく権利があることに気づき、皆が暮らしやすい明るい社会を目指していきたいという内容。受賞に際して池上さんは、「作文にも書いたように、これからは、どんな人にも色眼鏡のない優しい心で接したい」と語ってくれました。

イベント



第37回
鶴川内校区駅伝大会
6チーム、70名熱走



今年の都道府県男子駅伝で区間賞と大活躍した鶴翔高校陸上部の坂本大志くんも、小学生時代に出場していました。

1 月19日、鶴川内小学校周辺のコースで鶴川内校区駅伝大会が開催され、小・中学生、30歳代、40歳代で構成された区対抗の総勢6チーム、70名の選手が健脚を競いました。なお、結果は次のとおりです。(敬称略)

- ・第1位 上桑チーム・第3位 榊Aチーム
- ・第2位 下桑チーム



原子力災害対策避難計画の概要についてお知らせ

問い合わせ先：総務課 行政係 ☎0996-73-1210 (直通)



【原子力災害 広域避難計画（概要）】

地区	原発からの距離区分	区名	避難先
大川	20km圏内	全区（牛之浜、仲仁田、的場、中屋敷、川畑中、尻無）	熊本県芦北町
西目	20km圏内	全区（佐潟、高之口、飛松、杵、落、大川島、馬見塚）	伊佐市
	20km圏内	尾原、米次	熊本県芦北町
鶴川内	30km圏内	楯、羽田、桑原城上、桑原城下	伊佐市
	30km圏内	横手、宮原、真野、長谷、木佐木野、田代中、田代下	熊本県芦北町
山下	20km圏内	全区（遠矢、馬場、尾崎、弓木野）	伊佐市
阿久根	20km圏内	波留、大丸、倉津、遠見ヶ岡、潟	伊佐市
		高松、上野	湧水町
	30km圏内	新町	熊本県津奈木町
		町、浜	熊本県芦北町
赤瀬川	30km圏内	寺山	伊佐市
		全区（中村、浦、牧内、東牧内、段、大尾）	始良市
折多	30km圏内	牟田、折口東	始良市
		永田上、永田下、大林	熊本県芦北町
		内田、大下	湧水町
		丸内、陳之尾	熊本県芦北町
脇本	30km圏内	脇本馬場、脇本浜、下村、上原、深田	始良市
		桐野上、桐野下、大洲川、筒田、瀬之浦上、瀬之浦下、古里、鳩之浦西、鳩之浦東、大谷、黒之浜、黒之上、大瀬、松ヶ根、小瀬、八郷	長島町

市では、市内全域をUPZ（緊急防護措置準備区域）とする地域防災計画（原子力災害対策編）を策定し、避難計画をとりまとめました。

万一、原子力災害が起こった際には、状況に応じて避難すべき地域を特定し、それぞれの避難所を伊佐市、始良市、湧水町、長島町と県外となる熊本県芦北町、熊本県津奈木町に開設します。

避難所となる施設等の詳細については、市ホームページでお知らせしていますが、今後、広報用チラシを作成し、地域ごとに説明会を開催していきます。



阿久根市民交流センター整備の『市民ワークショップ』が始動

問い合わせ先：教育総務課 総務係 ☎0996-73-1257 (直通)

市民交流センターおよび市立図書館の設計に関し、利用される方々の視点から意見をお聴きし、よりよい施設づくりを行うための『市民ワークショップ』を設置しました。

1月21日の初会合では、設計者である有限会社ナスカの古谷誠章氏から、昨年11月に行われた設計者を選定するプロポーザルでの提案内容について説明がありました。

今後は、施設に期待する機能や施設の利用方法、工夫などについて意見をお聴きしながら、基本設計および実施設計を取りまとめていく予定です。

なお、基本設計は平成26年7月ごろまで、実施設計は平成27年9月ごろまでに取りまとめる予定です。進捗状況については、随時お知らせしていきます。

このたび、市民交流センターの設計に関わらせていただき、本当に光栄に思っております。

阿久根は、古くは縄文時代から人が住んでいて、寒暖差の少ない、住みやすい土地であると感じています。センターが地域に根付き、将来の世代に継承できるような施設となるよう、これから皆さまと一緒に設計を考えていきたいです。



有限会社ナスカ 代表取締役 古谷誠章氏



Show-1 グルメグランプリ



完売後、急きょ追加販売された「あぐね華のあじめし」にできた長い行列。

阿久根新鮮朝市 in Show-1グルメ グランプリ 昼前には完売

1月12日、阿久根駅前通り会の「あぐね華のあじめし」と本町通り会の「阿久根タカエビ丼」が初参戦している Show-1 グルメグランプリの地方大会が、阿久根総合運動公園内で開催されました。

当日は、大勢の来場者でにぎわい、昼前には全品が売り切れてしまいました。関係者は、「想像以上にお客さんの出足が早く、楽しみに来られていた方々には、残念な思いをさせて申し訳なかった。2月22日、23日にかごしま県民交流センターで開かれる本大会では、今回のことを教訓に万全を期して臨みたい」と本大会への意気込みを話してくださいました。

サンサンミセス ・女性大会



活動発表を行う「阿久根生き生きエコクラブ」の出口志美子さん（右）と前平悦子さん（左）。発表の結びで前平悦子さんは、「エコクラブ活動は、私の生きがいです」と話していました。

阿久根市サンサンミセス大会・ 阿久根市女性大会開催

1月18日、市民会館大ホールで、市女性団体連絡会主催の第16回阿久根市サンサンミセス大会・第25回阿久根市女性大会が開催され、195名が参加しました。

女性団体代表として、市食生活改善推進員協議会と阿久根生き生きエコクラブによる活動発表や阿久根警察署劇団ALPによるオレオレ詐欺防止の寸劇、阿久根幼稚園園児によるマーチング演奏が披露されました。

また、鹿児島国際大学准教授ジェフリー・S・アイリッシュ先生の『幸せに生きる』と題した講演も行われ、旧川辺町土喰集落の暮らしなどで感じた「結い心」や「幸せな暮らし」についてのユーモアたっぷりなお話に、参加者は熱心に聴き入っていたようです。

波留区公民館 の施設整備



宝くじ助成金で整備された波留区公民館

波留公民館を 宝くじの助成金で整備



波留区公民館が、宝くじの社会貢献広報事業による助成を受け整備されました。波留区長の垂司さんは、「これまで使っていた公民館は築55年経ち、かなり老朽化していました。区民からも建設の要望が多く、何とか早く整備したいと思っていましたが、ようやく実現できたと喜んでいるところです」と話してくださいました。

今後、地域活動や生涯学習の拠点施設として、地域の皆さまからも大きな期待が寄せられています。

なお、2月23日には、区主催の公民館落成式が開催されるとのことです。

HTLV-1

ヒトTリンパ好性ウイルス1型

HTLV-1（ヒトTリンパ好性ウイルス1型）とは、ヒトに感染するウイルスの一種で、鹿児島県を含む九州地方にウイルスの感染者が多いと言われています。ATL（成人T細胞白血病）やHAM（HTLV-1関連脊髄症）などの病気の原因となる病原性のあるウイルスです。

ご存知
ですか？



○HTLV-1に関する問い合わせ先

- ・出水保健所
☎0996-62-1636
- ・健康増進課 保健予防係
☎0996-73-1228（直通）
☎0996-73-1211（代表）
内線1458

Q1

感染すると
必ず
病気になりますか？



ウイルスが体の中に入っても、発病する人はほんの一部です。

ATLの場合、感染からおおむね40年以上（平均55年）を過ぎた方から年間1,000人に1人の割合で発症していると言われています。

Q2

どのようにして
感染しますか？



おも
主にウイルスを持った
母から子への
“母子感染”です。

HTLV-1の感染経路は、主にウイルスを持った母から子への母子感染であり、この他には輸血による感染、性行為による男性から女性への感染があります。

Q3

日常生活で
感染することが
ありますか？



日常生活の中での感染はほとんどありません。

母子感染のほとんどが母乳による感染ですが、発病する人はほんの一部です。経母乳感染を防止するには、人工栄養とする方法と、3か月以内の短期間の授乳とする方法があります。

Q4

どこに
相談すれば
良いですか？



県内の各保健所（産婦人科などの医療機関）です。

県内の各保健所（産婦人科などの医療機関）で抗体検査や相談を受けることができます。詳しくは県ホームページにも掲載しています。



『知って得する 糖尿病講演会』



市の総合健診を受診した方のうち、空腹時血糖が高めの方が3割、血糖値の2～3ヶ月の平均値の指標とされるHbA1cが高めの方が、約7割もいらっしゃいました。あなたも糖尿病の危険性があるかもしれません。

そこで、「糖尿病」についてのわかりやすい講座を次のとおり開催します。この機会にぜひ皆さまも参加してみませんか。

- ◇日 時 平成26年3月8日(土)
午後2時～午後3時
※受付開始 午後1時30分～
- ◇会 場 阿久根市保健センター
- ◇講 師 大川診療所 医師 黒田 篤 先生
(市比野記念病院 院長)
- ◇申込締切 平成26年3月5日(水)まで
※当日の受付もできます。



各種健康診査の 希望調査票を配布しました

現在、平成26年度に市で実施する各種健康診査の希望調査票を配布しています。その希望調査の結果をもとに各種健診の問診表を個別に送付いたしますので、ご協力をお願いします。

- ◇対象者 女性20歳以上、男性40歳以上の方
※平成27年3月31日現在
- ◇内 容 希望調査票には、現在の申込状況が記入されていますので、変更がある場合のみ訂正し、提出してください。なお、現在の申込状況が「未回答」となっている方も、健診を「希望する」「希望しない」のいずれかを記入し、提出してください。
- ◇提出期限 平成26年3月7日(金)
- ◇提出先 各区長さんに提出してください。
または、健康増進課保健予防係（市役所1階南側14番窓口）、三笠支所、大川出張所、電話・FAXでも受け付けています。

糖尿病講演会、希望調査に関する 申込・問い合わせ先

健康増進課 保健予防係
市役所1階南側14番窓口
☎0996-73-1228 (直通)
☎0996-73-1211 (代表)
内線1458
FAX0996-73-0297

西の高突山(600m)登山会(第10回)

◇日時 3月16日(日)

・市役所駐車場 午前8時集合
・本之牟礼分校跡地(登山口)
午前8時30分集合

◇コース 本之牟礼分校跡地から西の高突山までの往復

◇参加料 一日保険代などとして100円(高校生以下無料)

※小学生以下は保護者などが必ず同伴

◇持参するもの 雨具、昼食

◇申込締切 3月9日(日)(先着30名)
なお、ボランティアで協力いただける方も募集しています。

※申込問い合わせ先 阿久根市山好会

花木 ☎090(3197)5584

谷口 FAX0996(72)0158

「笑」の理由は「笑う」

ふわり幸せ専門家コーチの深見和代さんを講師に招き、「笑うのに理由は「笑う」」と題した講演会を開催します。なお、入場は無料です。

◇日時 3月13日(木) 午後1時受付

◇場所 市民会館大ホール

※問い合わせ先

健康増進課 保健予防係

☎0996(73)1228(直通)

「移」動ねんきん相談所の開設(事前予約が必要)

国民年金、厚生年金、船員保険などの年金制度全般に関することへの『移

動ねんきん相談所』を開設します。

相談には、川内年金事務所の職員などが応じます。ご利用される方は、事前に予約が必要ですのでご注意ください。予約の際は、「相談内容」「氏名」「基礎年金番号」「連絡先(電話番号)」などをお知らせください。

◇日時 3月27日(木)

午前9時30分〜午後3時30分

※予約時間の10分前までに待合室にお集まりください。

◇場所 市民会館 第10会議室(1階)

◇持参するもの

・印かん

・年金手帳、年金証書、ねんきん特別便、ねんきん定期便等

・本人確認のできる資料

※運転免許証、健康保険証など

また、代理人の場合は委任状も必要です。

◇予約受付 3月4日〜3月14日(厳守)

※予約受付先 市民環境課 住民年金係

☎0996(73)1218(直通)

「い」まがけくすくす(いまま)児童演劇団「風の子九州公演」

劇団「風の子九州」による演劇会「いまがけくすくす(いまま)」を開催します。対象年齢は幼児から小学生低学年向き。なお、鑑賞は無料です。

◇日時 3月15日 午前10時45分開場

午前11時開演

◇場所 市民会館大ホール

※問い合わせ先 生涯学習課(市民会館)

☎0996(72)1051

県子ども総合療育センターの診療予約方法が変わります

平成26年4月から、県子ども総合療育センターの診療を予約するには、支援を行っている市役所などが作成する紹介票が必要となります。

そこで、お子さまの発達が気になった場合は、まず、市役所やお子さまが入所している保育所、幼稚園などに相談し、早期に身近な地域にある療育関係機関の支援を受けましょう。

なお、診療予約以外の電話での相談は、これまで通りセンターでも直接受け付けます。

※問い合わせ先

・県子ども総合療育センター(相談専用)

☎099(265)2400

FAX099(265)0006

・県障害福祉課

☎099(286)2744

FAX099(286)5558

・健康増進課 保健予防係

☎0996(73)1228(直通)

「平成26年度「統計の日」標語(スローガン)の募集

総務省では、「統計の日(10月18日)」の標語(スローガン)を募集しています。応募資格・方法等については、市のホームページをご覧ください。

※問い合わせ先

企画調整課 統計調査係

☎0996(73)1215(直通)

有料広告

小型船舶免許 更新・失効講習

開催日: 3月16日(日)

① 09:30~ 阿久根市民会館

② 14:30~ 川内文化ホール

更新: ¥9,000 失効: ¥15,000 写真は当日撮影

◎操縦免許証 ◎認印 △変更有りは住民票

入枝海事事務所
TEL(099)281-7753



有料広告

燃料代0円(省エネストーブ)のこくず君

煙突
マキ、煉炭の焚口
燃料(鋸くず)
のこくず君 0円
喫茶 みんなの部屋 ☎64-6288
阿久根市塩鶴町1-89 (店主) 岩崎一男

まちのイベント紹介 ▶▶▶

3月9日(日)
女子 午前10時～
男子 午前11時40分～

**阿久根市
陸上競技場**



**阿久根市長旗
九州選抜高等学校
駅伝競走大会**

問い合わせ先
阿久根市体育協会
☎0996-73-4649

男子第24回・女子第21回阿久根市長旗九州選抜高校駅伝競走大会が開催されます。九州各県から選抜された強豪校が、早春の阿久根路で競います。

3月2日(日)
午前9時30分～

**阿久根市民会館
大ホール**



**阿久根市文化協会
第28回
チャリティショー**

問い合わせ先
生涯学習課(市民会館)
☎0996-72-1051

阿久根市文化協会主催の第28回チャリティショーが開催されます。ステージでは、協会の会員による太鼓の演奏や踊り、民謡など日ごろの活動の成果が披露されます。

**農業委員会委員
選挙人名簿の縦覧**

平成26年度の農業委員会委員選挙人名簿の縦覧を行います。登録漏れなどの確認が必要な方は、縦覧されるようお知らせします。

◇縦覧期間 2月23日～3月9日
午前8時30分～午後5時15分

◇縦覧場所 市選挙管理委員会事務局
※問い合わせ先
阿久根市選挙管理委員会事務局
☎0996(73)1267 (直通)

田畑へ家屋などを建築する場合、必ず転用許可が必要

家や倉庫の建築、駐車場、太陽光発電施設等を造る際には、たとえ耕作していなくても、登記簿上、その土地の

地目が田・畑であれば、必ず農地転用許可が必要です。

これは、農地を宅地や山林などにするなどで、隣接の農地に悪影響を及ぼすことがないよう、国が定めた農地法に基づき、農業委員会で調査・審査し、最終的に県から許可が与えられます。

そこで、土地に家などを建築する際には、地目が農地でないかを十分確認するとともに、農業委員会へお問い合わせください。

※問い合わせ先 阿久根市農業委員会
☎0996(73)1249 (直通)

消費税改正などのお知らせ

消費税の税率が、平成26年4月1日から8%になります。ただし、平成26

年4月1日以後に行われる取引であっても、経過措置により旧税率が適用される場合があります。

詳しくは、「国税庁」ホームページや税務署に備え付けてある、消費税法等の改正内容を記載したリーフレットをご確認ください。

※問い合わせ先 出水税務署(自動音声)
☎0996(62)0200

鹿児島県の最低賃金が改正

鹿児島県の最低賃金

最低賃金名称		時間額
地域別最低賃金	鹿児島県最低賃金	665円
産業別最低賃金	百貨店、総合スーパー	685円
	自動車(新車)小売業	735円
	電子部品、デバイス、電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	710円

最低賃金は、臨時、パートアルバイトなどすべての労働者に適用します。使用者は労働者に対し、最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません。ただし、産業別最低賃金の対象業種に該当する場合は、その産業別最低賃金が適用されます。

※問い合わせ先 鹿児島労働局
最低賃金テレホンサービス
☎099(223)8881

有料広告

よね だ けい ご
弁護士 米 田 圭 吾 (鹿児島県弁護士会所属)

■ 出水法律事務所 ■

住所：出水市昭和町3-24
電話：0996-79-3535

相談時間 平日(月曜日～金曜日)
午前9時30分～午後5時まで

法律的なアドバイスが必要なこんな時…

- ・相続や遺言について聞きたい
- ・離婚をしたい
- ・借金のご相談したい
- ・経営が苦しい
- ・会社・個人事業の顧問になってほしい
- ・会社と従業員の問題で相談したい

その他、幅広い分野を取り扱っています。皆様がお困りのことについてお気軽にご相談ください。

※営業時間にご都合がつかない場合はご相談ください。



読者のお便り紹介

阿っくん きてよ! コーナー

飛 松区の新戸です。自分家のボンタンの木の一つの枝に8個も実がなりました。普通は途中で落ちてしまうのに、これは珍しいと思ってそのまま育ててみました。現在、孫が通う西目小の子どもたちにも見てもらおうと、学校の玄関口に飾ってもらっています。(新戸 勝三さん(本名))

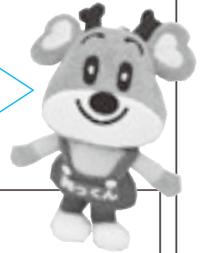
大 きなボンタンが一つの枝に8個も実るなんてすごいですね。2~3個は見たことがありますが、こんなに実っているのは、初めてです。ボンタンの木もさぞ重いと思っていたことでしょう。



鈴なりに8個も実ったボンタンと愛孫の新戸慶也さん(中央)と一緒に写る、投稿者の新戸勝三さん(左)。

■投稿していただいた方に抽選で「阿っくん」キーホルダーをプレゼントします。

※なお、一度当選された方は、抽選対象から外れますので、ご了承ください。



お便り
待ってらよ!

◆応募方法

郵送もしくはメールで、お便りをお寄せください。氏名(ペンネーム可)・住所・電話番号・年齢・性別・本紙へのご意見やご要望などをご記入ください。なお、掲載紙面の都合上、ご紹介できない場合や内容を要約する場合があります。また、他者を特定する情報は削除する場合があります。

◆応募先

〒899-1696
阿久根市鶴見町200番地
「阿久根市役所総務課
きてよ!阿っくんコーナー」まで
E-mail:info@city.akune.kagoshima.jp
※フリーメールアドレスは不可
☎0996-73-1208(直通)

図書館へ行こう!

市立図書館
開館時間

☎0996-72-0607
午前9時~午後7時

☑インテリアを楽しもう!

「収納場所が少なくて困っている」「部屋のインテリアを変えたいけど、いいアイデアが浮かばない」とお悩みの方はいらっしゃいませんか?

ただ今、カウンター横の特別コーナーでは、おススメのインテリアと収納に関する本を紹介しています。この機会にぜひご活用ください。

☑新刊案内

・『月日の残像』 山田 太一(著)



疎 開先で亡くなった母、早世した4人の兄、父の晩酌、松竹撮影所時代、木下恵介・寺山修司・向田邦子の思い出…。さまざまな記憶や去っていった人々について練達の文章で描く。

・『雨の底』 北原 亜似子(著)



わ たしはまた騙されちゃうの? 性悪男に尽くす気立てのいい女。その女を見守る男。江戸の恋路は霧雨の中…。



お部屋ごとの機能的な収納アイデアやDIY、掃除のコツなどが掲載された本を多数取り揃えています。

・『リアスの子』 熊谷 達也(著)



中 学3年生の担任になった和也。転入生の希は、何かしら問題を抱えているようだった。和也は教え子たちに一役買ってもらうとするが…。教師と生徒の「信頼」の大切さを丹念に描く。

・『まだだよまだだよ』 村上 しいこ(文) 市居 みか(絵)



わ たしはおばあちゃんと梅干しを漬けた。「いつ食べられる?」ってきいたら、おばあちゃんは「まだだよ、まだだよ」。夏に土用干しをして、秋がきて、冬になって、また春がきて…。

折多小学校の 読み聞かせグループ 『ぐりぐら会』

今月、おもに折多小学校で人形劇や絵本、紙芝居などの読み聞かせ活動を行っている『ぐりぐら会』の皆さんです。子どもたちに本の楽しさを知ってもらおうと、平成9年に結成しました。会員は、校区に住む元気なお母さん7名と同校PTA研修部で構成。

登場時のテーマソングとなっている『鬼のパンツ』の替え歌が流れると、待っていましたとばかりに子どもたちに満面の笑顔が広がります。新留みどり校長先生は、「子どもたちは、ぐりぐら会をいつも楽しみにしており、学校としても本当にありがたく思っています」と笑顔で話してくださいました。会員の方に今後のことについて尋ねたところ、「会員がもうちょっと増えれば良いなとは思いますが、今後もずっと続けていきたい」と話してくださいました。



◇ぐりぐら会のテーマソング：

「鬼のパンツ」の替え歌。

ぐりぐらー、ぐりぐらー♪

◇ぐりぐら会のレパートリー：

絵本の読み聞かせ、紙芝居、エプロン（パネル）シアター、クイズなど



有料広告

女性が一人でも安心して気軽に入れる店



日替わりランチや弁当も出来ます
本の好きな方いっぱい有ります

ソフトパン・サラダ・果物・つまみ・たまご棒・有機栽培コーヒー
喫茶 みんなの部屋 ☎64-6288
阿久根市塩鶴町1-89 (店主) 岩崎一男

有料広告

五月人形・鯉のぼり・のぼり旗



カタログ価格より

4割引

玩具センター たなか
本町通り TEL 72-0878

同じ商品なら他店より安い自信があります。ぜひ一度ご覧下さい。

有料広告

にぎわい交流館【阿久根駅】オープンにつき、スタッフ大募集!!

阿久根駅リニューアルに伴い、肥薩おれんじ鉄道が阿久根市より指定管理を受けて行う事業です。

地域に密着した観光や産業の新しい拠点として地元を愛する【お・も・て・な・し】の心を活用してみませんか？

【職種】 チーフコンシェルジュ（店舗統括責任者/契約社員）

フロアコンシェルジュ（接客業務・観光案内/パート）

【勤務時間】(契)(P)シフト表による

【休日】週2日(シフト表による)

【賃金】(契)(基)139,500円~150,500円(+各種手当)

(P)時給750円(6:30~8:00・18:00~21:30 780円)

【保険等】(契)(P)社会保険有り

【資格】高卒以上。土日祝日の勤務が可能な方。

明るく元気に接客していただける方(経験者優遇)

【その他】制服貸与・マイカー通勤可・交通費(規定内)

オープン前の研修あり(時給700円・交通費なし)

【締切日】2/28(金) 【試験日】3/5(水)

【選考方法】書類選考・面接・作文

【採用人数】(契)1名(P)8名程度

【勤務地】おれんじ鉄道 阿久根駅

お電話の後、

下記まで履歴書(写貼)をご郵送下さい。

〒866-0831

熊本県八代市萩原町1-1-1

肥薩おれんじ鉄道 株式会社

☎0965-32-5678 採用係 永井・村仲

